

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 三栄コーポレーション

コード番号 8119 URL <http://www.sanveicorp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林敬幸

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長

(氏名) 樋口功

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

TEL 03-3847-3500

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,477	4.5	246	△1.9	277	△10.3	176	△25.6
23年3月期第1四半期	7,154	△0.7	251	97.9	309	124.1	237	129.6

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 230百万円 (81.4%) 23年3月期第1四半期 127百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	15.26	14.85
23年3月期第1四半期	20.51	20.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	13,009	6,366	47.2	531.36
23年3月期	14,001	6,320	43.6	528.06

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 6,142百万円 23年3月期 6,104百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,600	1.5	510	△14.4	550	△19.4	300	14.1	25.95
通期	33,500	△3.0	1,430	△7.9	1,500	△9.3	870	22.4	75.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	12,764,732 株	23年3月期	12,764,732 株
24年3月期1Q	1,204,994 株	23年3月期	1,204,062 株
24年3月期1Q	11,560,059 株	23年3月期1Q	11,563,541 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災によりサプライチェーンが寸断され、わが国だけではなく世界経済にも波及するなど、大きな影響を与えたことに加え、原発事故による放射能汚染や風評被害、電力不足もあり、生産は急激に落ち込み、消費者心理も冷え込むなど、先行き不透明な経済状態となりました。その後、サプライチェーンや生産拠点復旧の進展に応じて、復興需要に基づく景気の早期回復期待が高まりつつありますが、日本全体に拡大した電力不足問題や、欧米諸国の財政問題への懸念から、景気の下振れリスクも高く、依然として予断を許さない状況にあります。

こうした状況下、当第1四半期連結会計期間の売上高は、単体の売上が増加したことを主因に、売上高は前年同期比4.5%増加の74億7千7百万円となりました。利益面では、売上総利益は売上増により前年同期実績を若干上回ったものの、連結子会社における粗利益率低下により連結ベースでは粗利益率が前年同期比1%強低下しました。この結果、営業利益は同1.9%減少の2億4千6百万円となりました。経常利益については、為替差益の減少等から同10.3%減少の2億7千7百万円となりました。また、当期純利益については、特別利益の計上がなかったことから、同25.6%減少の1億7千6百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

【家具家庭用品事業】

- ・アジア商社拠点による欧米向けキッチン用品の売上が増加し、国内向けリビング家具や家庭用品の売上も増加したことから、当セグメントの売上高は前年同期比4.5%増加の33億9千3百万円となりました。また、セグメント利益は同7.9%増加の2億5千9百万円となりました。

【服飾雑貨事業】

- ・ドイツ製コンフォートシューズ「ビルケンシュトック」の売上は前年同期実績を上回りましたが、国内向け縫製小物等の売上が減少したことから、当セグメントの売上高は前年同期比微減の18億5千2百万円となりました。また、セグメント利益は同15.8%減少の6千1百万円となりました。

【家電事業】

- ・中国において来料加工工場を運営する三發電器製造廠有限公司が円滑な独資移行を図るため受注を抑制しましたが、小物生活家電および理美容家電の国内売上が堅調に推移した結果、当セグメントの売上高は前年同期比10.8%増加の12億7千8百万円となりました。この結果、セグメント利益は、同105.8%増加の4千万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9億9千2百万円減少の130億9百万円となりました。主な資産の変動は、流動資産「その他」が4億7千8百万円増加した一方、「受取手形及び売掛金」が12億3千5百万円、「現金及び預金」が1億8千8百万円、それぞれ減少したことによります。主な負債の変動は、「長期借入金」を新規に12億円実行したことにより増加した一方、「短期借入金」が13億6百万円、「未払法人税等」が3億6千6百万円、「支払手形及び買掛金」が2億6千2百万円、それぞれ減少したことによります。主な純資産の変動は、「為替換算調整勘定」等のその他の包括利益累計額の含み損が4千6百万円減少したことによります。

この結果、自己資本比率は47.2%、1株当たり純資産は531円36銭となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法としております。

② 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略して前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,786,562	1,597,888
受取手形及び売掛金	4,411,119	3,175,947
商品及び製品	2,724,164	2,749,040
仕掛品	64,851	77,811
原材料及び貯蔵品	217,042	206,728
繰延税金資産	312,427	263,050
前渡金	290,518	161,195
前払費用	88,955	86,715
短期貸付金	1,200	1,100
その他	137,233	615,857
貸倒引当金	△8,330	△7,795
流動資産合計	10,025,745	8,927,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	784,038	805,877
機械装置及び運搬具（純額）	150,960	160,693
工具、器具及び備品（純額）	109,687	108,404
土地	827,502	827,502
リース資産（純額）	13,667	12,268
建設仮勘定	28,765	26,150
有形固定資産合計	1,914,622	1,940,896
無形固定資産		
リース資産	34,331	31,165
その他	328,946	328,318
無形固定資産合計	363,278	359,484
投資その他の資産		
投資有価証券	1,160,729	1,252,033
長期貸付金	18,728	18,258
繰延税金資産	75,807	64,624
破産更生債権等	410	410
その他	491,669	495,674
貸倒引当金	△49,566	△49,682
投資その他の資産合計	1,697,778	1,781,318
固定資産合計	3,975,680	4,081,700
資産合計	14,001,425	13,009,240

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,301,340	1,038,927
短期借入金	3,691,185	2,385,160
リース債務	19,381	19,381
未払法人税等	404,491	38,166
繰延税金負債	116	1,905
建物等除却損失引当金	111,370	—
賞与引当金	289,247	200,692
役員賞与引当金	45,263	11,851
未払金	764,750	811,713
未払費用	244,728	204,051
未払消費税等	68,526	32,243
その他	345,198	311,014
流動負債合計	7,285,601	5,055,106
固定負債		
長期借入金	—	1,200,000
リース債務	31,018	26,224
再評価に係る繰延税金負債	93,512	93,512
退職給付引当金	166,408	162,998
役員退職慰労引当金	13,075	14,775
資産除去債務	31,087	31,132
その他	60,188	59,489
固定負債合計	395,290	1,588,133
負債合計	7,680,891	6,643,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,914	1,000,914
資本剰余金	645,678	645,678
利益剰余金	5,405,787	5,397,232
自己株式	△312,519	△312,850
株主資本合計	6,739,861	6,730,975
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△51,016	△28,195
繰延ヘッジ損益	238	△8,921
土地再評価差額金	53,080	53,080
為替換算調整勘定	△637,465	△604,578
その他の包括利益累計額合計	△635,163	△588,615
新株予約権	71,474	71,474
少数株主持分	144,360	152,166
純資産合計	6,320,533	6,366,000
負債純資産合計	14,001,425	13,009,240

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	7,154,428	7,477,903
売上原価	5,109,228	5,424,706
売上総利益	2,045,200	2,053,197
販売費及び一般管理費		
販売費	325,983	313,651
一般管理費	1,467,925	1,492,929
販売費及び一般管理費合計	1,793,909	1,806,580
営業利益	251,291	246,616
営業外収益		
受取利息	1,463	283
受取配当金	8,709	11,200
為替差益	16,177	7,083
持分法による投資利益	26,723	19,287
その他	13,465	2,284
営業外収益合計	66,538	40,139
営業外費用		
支払利息	8,562	8,683
その他	174	756
営業外費用合計	8,737	9,440
経常利益	309,092	277,315
特別利益		
固定資産売却益	114,686	20
その他	3,084	2,851
特別利益合計	117,771	2,872
特別損失		
固定資産除却損	1,094	3,924
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	42,853	—
特別退職金	—	1,243
その他	—	75
特別損失合計	43,947	5,243
税金等調整前四半期純利益	382,916	274,944
法人税、住民税及び事業税	44,327	27,592
法人税等調整額	81,376	65,852
法人税等合計	125,704	93,445
少数株主損益調整前四半期純利益	257,212	181,499
少数株主利益	20,078	5,084
四半期純利益	237,133	176,414

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	257,212	181,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45,169	22,820
繰延ヘッジ損益	△102,112	△9,159
為替換算調整勘定	17,303	35,607
その他の包括利益合計	△129,978	49,268
四半期包括利益	127,233	230,767
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	105,647	222,962
少数株主に係る四半期包括利益	21,585	7,805

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具・家庭用 品事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,247,462	1,853,633	1,153,680	6,254,776	899,652	7,154,428	—	7,154,428
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	14,338	—	14,338	1,516	15,854	△15,854	—
計	3,247,462	1,867,971	1,153,680	6,269,114	901,168	7,170,283	△15,854	7,154,428
セグメント利益又は 損失(△)	240,626	72,939	19,773	333,338	△18,623	314,714	△63,423	251,291

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△63,423千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具・家庭用 品事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,393,374	1,852,740	1,278,541	6,524,657	953,246	7,477,903	—	7,477,903
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,074	8,743	—	9,817	19,124	28,941	△28,941	—
計	3,394,449	1,861,483	1,278,541	6,534,474	972,370	7,506,845	△28,941	7,477,903
セグメント利益又は 損失(△)	259,720	61,400	40,693	361,814	△40,280	321,534	△74,918	246,616

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△74,918千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。